

修士課程修了要件：以下の条件を満たすこと。

【建設都市系】

修士論文 + 30 単位 (以下の A. および B. を満たすこと)

- A. 修士論文に関する研究に対し、中間発表会、成果発表会に合格すること。
(○○システム工学演習 2 単位, ○○システム工学特論 2 単位)
- B. 以下を満たすよう 26 単位以上を取得すること。
 - B-1. 専門基礎科目から 6 単位以上
 - B-2. 専門科目から 6 単位以上
 - B-3. 総合基礎科目から 4 単位以上
 - B-4. 創発科目から 4 単位以上

工学府規定の修了要件も、学府履修の手引きで確認すること。

【工学府】(学府履修の手引きを参照のこと)

- 修士論文 + 30 単位 (以下の 1. ~ 3. を満たすこと)
1. 高等専門科目から 6 単位以上
 2. 先端科目から 6 単位以上
 3. 広域専門科目, 能力開発特別スクーリング科目, 産学連携科目のから 2 単位以上

	1 年前期 (2020.4~)		1 年後期 (2020.10~)		2 年前期 (2021.4~)		2 年後期 (2021.10~)	
	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期
修士論文	(レビュー) (研究計画)				(中間発表)		成果発表	
専門基礎科目 (最低 6 単位)	[M1677] 実践データ解析学 (2☆)◆J(E) [M250] 野外調査法 (2☆)◆J [M141] 研究計画法 (2☆)◆J(E) [M248] 数値解析学 (2☆)◆E [M131] 空間情報学 (2☆)◆J(E) [M120] 地震工学特論 (2☆) J						*「建設システム工学特論第一」などのように表記される。 ○○システム工学演習 (2◇)* ○○システム工学特論 (2▽)*	
専門科目 (最低 6 単位)								
構造・材料系	[M118] 構造解析学特論 (2◎) E		[M122] 免震制振工学 (2◎) J		[M111] コンクリート工学特論 (2◎) J		[M217] 鋼構造特論 (2◎) J	
地盤系	[M140] 地盤材料力学 (2◎) J [M129] 地盤環境システム工学 (2◎) J		[M125] 建設基礎対策学 (2◎) J		[M126] 災害リスク学 (2◎) J		[M124] 地盤解析学 (2◎) J [M127] 防災地盤学 (2◎) E	
水系	[M223] 河川工学特論 (2◎) E(J)		[M1612] 環境水理学 (2◎) J				[M1615] 沿岸・海洋工学特論 (2◎) J	
計画系	[M215] 都市総合交通計画 (2◎) J		[M255] 国土開発・災害リスクマネジメント (2◎) E		[M218] 実践景観デザイン論 (2◎) J(E)		[M214] 社会基盤財政論 (2◎)◆J	
環境系			[M227] 廃棄物資源循環学 (2◎) J [M228] 水質変換工学 (2◎) J [M229] 応用生態工学 (2◎) J		[M231] 環境計画論 (2◎) J [M233] 地下水環境システム論 (2◎) J			
総合基礎科目 (最低 4 単位)	[M247] 合意形成論演習 (2☆) J [M252] 都市工学・経済学 (2☆) E		[M251] プレゼンテーション演習 (2☆) E(J) [M142] プレゼンテーションデザイン (2☆) J					
創発科目 (最低 4 単位)	[M244] 実践維持管理工学 (2△) (NEXCO 連携) J		[M1678] 課題解決セミナー第一 (2▽) J(E) [M1679] 課題解決セミナー第二 (2▽) J(E) [M1692] 産学連携研究 (2△) (インターンシップ)		[M245] 環境学実習 (2△) J			

